

近年、社会福祉法人の組織のあり方や責務が見直され、新たな道標として社会福祉法が改正されたところですが、組織内機関の権能や責任が明確になり、また、社会福祉法人の責務として地域における公益的な取り組みが義務付けられるなど社会福祉法人制度の大きな転換期にあたっています。

また、介護保険事業の展開については、入所者の要介護度の上昇が避けられない状況になっており、入所者に合わせた介護・看護のより一層の処遇向上が求められています。

このような状況の中、平成29年度は3つの取組方針を掲げ、組織体制を改編し部署間の結束力の強化を図りながら、事業展開に対して統一した認識のもとサービスの提供にあたりました。その中で、職員体制の確保や職員一人一人の資質向上、サービスの提供方法の検討等、さらなる事業面・運営面の組織的向上を図ることが次年度への課題となりました。

＜平成29年度 取組方針＞

1 提供する介護保険サービスの質の向上

～利用者や家族が安心して利用できる施設づくりを目指して～

2 職員を育てる環境づくり

～職員同士の協議を基に、業務の改善・効率化を行う職場づくりを目指して～

3 横の連携による組織体制の強化

～職員が一丸となった取組みを行う組織づくりを目指して～

1 法人本部

(1) 理事会

①第1回

○月 日 平成29年6月5日（月）

○出席者数 理事5名、監事1名、職員3名

○議 題 報 告（規程改定）

議 案（平成28年度事業報告・収支決算、規程新設及び改定、
定時評議員会の開催、理事及び監事の選出）

②第2回

○月 日 平成29年6月30日（金）

○出席者数 理事6名、監事2名、職員3名

○議 題 報 告（理事及び監事の選出結果）

議 案（理事長選出、規程改定）

③第3回

○月 日 平成29年12月27日（水）

○出席者数 理事6名、監事2名、職員3名

○議 題 報 告（上半期事業・予算執行状況、理事長職務、指導監査）

議 案（規程改定）

④第4回

- 月 日 平成30年3月27日(火)
- 出席者数 理事5名、監事1名、職員3名
- 議 題 報 告 (萩市実地指導状況、理事長職務、職員体制、規程改定
状況：職員数変更)
議 案 (アクションプラン、平成30年度事業報告・収支予算、
苦情解決委員選任、副苑長・事務長の人事)

(2) 評議員会

①第1回(定時評議員会)

- 月 日 平成29年6月30日(金)
- 出席者数 評議員7名、監事1名、職員4名
- 議 題 議 案 (平成28年度事業報告・収支決算、役員等報酬、
理事及び監事の選出)

②第2回

- 月 日 平成30年3月28日(水)
- 出席者数 評議員6名、監事2名、職員3名
- 議 題 報 告 (アクションプラン)
議 案 (平成30年度事業計画・収支予算)

(4) 監 査

○期末監査

- ◇月 日 平成29年5月23日(火)
- ◇出席者数 監事2名、職員2名

○中間監査

- ◇月 日 平成29年12月18日(月)
- ◇出席者数 監事2名、職員2名

2 事業全体

(1) 苦情受付

- 苦情受付窓口を設けるとともに第3者委員を配置して環境整備を行いました。
1件(対応済み)
※入所者の処遇について

(2) 地域交流・協力

①主 催

○かわかみ苑夏まつり

- ◇月 日 平成29年7月22日(土)
- ◇協力団体 日清医療食品株式会社、萩市川上総合事務所、萩市社会福祉
協議会川上事務所、スマイルフラ、たい焼き隊
- ◇内 容 <ステージ>スマイルフラ、子ども神輿、盆踊り、抽選会
<バザー>焼きそば、たい焼き、飲み物、ゲーム、かき氷
<日清医療食品>から揚げ、フランクフルト、おでん、焼鳥

○縁 日(ユニット)

- ◇月 日 平成29年10月12日（木）
- ◇協力団体 萩市立川上小学校
- ◇内 容 ゲーム、屋台、盆踊り
- ◇参加者数 全校児童（児童22名、教員5名）

②地域行事への参画・出店

○かわかみさくらまつり

- ◇月 日 平成29年4月4日（火）
- ◇場 所 川上公民館前庭
- ◇見学者数 ユニット入居者11名、職員6名

○阿武川温泉公園まつり

- ◇月 日 平成29年5月3日（水・祝）
- ◇場 所 萩阿武川温泉公園
- ◇出店内容 たこ焼き
- ◇参加職員数 6名
- ◇見学者数 ユニット入居者8名、職員3名

○東京混声合唱団公演会

- ◇月 日 平成29年6月28日（水）
- ◇場 所 萩市立川上中学校講堂
- ◇見学者数 ユニット入居者6名、職員5名

○かわかみふるさとまつり

- ◇月 日 平成29年11月5日（日）
- ◇場 所 川上公民館前庭
- ◇出店内容 たこ焼き、焼き芋
- ◇参加職員数 6名
- ◇見学者数 ユニット入居者7名、職員3名

（3）実習等引き受け

○川上小学校交流会

- ◇実施機関 萩市立川上小学校
- ◇参加者数 3・4年生（児童7名、教員2名）
- ◇実施日時 平成29年7月13日（木）10：00～11：30

○山口県立萩看護学校＜老年看護学＞

- ◇実習期間 特別養護老人ホーム（10／31～11／15の10日間）
デイサービスセンター（11／7～11／14の3日間）
- ◇実習者数 8名

（4）施設内職員会議

①部署代表者会議＜各部署業務の共有と指示伝達の場合＞

計12回

②職員全体会議＜職員全体への運営伝達・指示及び全体研修の場合＞

計12回

- ③給食検討会議<給食の予定及び意見・要望の場>
計 1 2回
- ④本館介護職会議<本館事業運営の協議・共有の場>
計 1 2回
- ⑤ユニット介護職会議<ユニット事業運営の協議・共有の場>
計 1 2回
- ⑥本館ケース検討会議<ケアプラン及び介護方法の検討の場>
計 1 2回
- ⑦ユニット担当者会議<処遇の検討及び協議・伝達の場>
計 4 2回
- ⑧総務課（係）会議<運営処理の共有と伝達・指示の場>
計 9回
- ⑨生活支援課（係）会議<運営処理と入所者等処遇の検討・協議の場>
計 3回
- ⑩居宅課会議<デイサービス事業・在介事業運営の協議・共有の場>
計 3回

(5) 施設内職員研修

①職員全体会議：活用研修等

○食中毒について

<月 日：平成29年5月25日（木）>

○ノロウイルスと使い捨てエプロン・手袋の着脱方法（実演）

<月 日：平成29年9月28日（木）>

○介護事故防止・身体拘束廃止について

<月 日：平成30年1月25日（木）>

○褥瘡予防の為にのポジショニング（車椅子編）

<月 日：平成30年2月22日（木）>

○日常生活リハビリ等

<月 日：平成30年3月22日（木）>

②新任職員研修

○第1回

◇日 時 平成29年6月1日（木） 8：45～10：00

◇対象者 1名

○第2回

◇日 時 平成29年6月26日（月） 8：50～10：15

◇対象者 1名

○第3回

◇日 時 平成29年12月6日（水） 10：30～11：40

◇対象者 1名

(6) 施設内職員委員会

- ①衛生管理委員会 計 9回

- ②消防防災対策委員会 計 3回
- ③身体拘束廃止・介護事故防止委員会 計 6回
- ④褥瘡発生予防委員会 計 3回
- ⑤個別機能訓練委員会 計 3回

(7) 会議等及び研修参加

①会議・行事への参加

- 福祉関係 6件 6名
- その他 9件 9名

②外部研修への参加

- 全般 15件 31名
- 総務関係 11件 11名
- 生活支援関係 3件 3名
- 介護関係 5件 5名
- 居宅関係 4件 6名
- 北浦地区特養部会 5件 5名

③北浦地区特養部会の開催（総務部会：引受開催）

- 月日 平成29年11月8日（水）

- 内容 社会福祉法人の指導監査の視点

＜講師＞萩市福祉政策課指導監査室 室次長 田村広巳 氏
（協議及び意見交換）

処遇改善加算・加算取得状況・人材確保他

- 参加施設数 13施設（当苑除く）

(8) 情報提供・情報公開

①かわかみ苑だより

- 発行月 平成30年3月
- 印刷形態 A4：8ページ
- 発行部数 650部

②情報公開：閲覧コーナー

- 事務室前に情報公開：閲覧コーナーを設置
事業計画・予算書、事業報告・決算書等

③関係機関ホームページの活用

全国社会福祉法人経営者協議会等の関係機関のホームページを活用し、基本データを掲載しました。

(9) その他

規程やマニュアルをはじめとする全体運営に係る共有を図るため、パソコンネットワークを活用し、職員への周知及び改正後の伝達を行いました。

- PCネットワーク活用共有システムの運営

3 基本事業

(1) 特別養護老人ホームかわかみ苑〈本館〉

本館（定員30名）、短期入所（定員16名）の入所者に対し、サービス提供を行いました。特に、科学的介護の導入を目指して、各部署においてテーマを定め、重点的に取り組みました。

①事業種別

- 介護老人福祉施設事業所〈従来型〉（定員30名）
- 短期入所生活介護事業所（併設）（定員16名）
- 介護予防短期入所生活介護事業
- 萩市生活支援ショートステイ事業

②入所状況

○入所検討委員会（ユニット併催）

公平性、透明性を高める観点から第三者委員2名を加えた入所検討委員会を開催し、入所希望者の入所順位付けを行いました。

また、本年度から開催回数を年2回から年3回へ変更し、入所希望者に関する情報整理・集計の短期化を図りながら、施設サービスを受ける必要性が高い方がより早く入所できるよう配慮しました。

(1) 第1回〈9/1（金）〉

○入所判定者数 67名

(2) 第2回〈12/21（木）〉

○入所判定者数 46名

(3) 第3回〈3/22（木）〉

○入所判定者数 50名

○施設入所

	平成29年度	平成28年度
月平均入所者	27.3名	29.4名
入院者月平均	2.2名	2.9名
新規入所者数	4名	5名
退所者数	9名	6名

○短期入所

	平成29年度	平成28年度
1日平均利用者数	5.9名	5.6名
平均利用率	36.9%	34.1%

③機能訓練の実施

- 関節可動域 延べ1,247名
- 起立歩行 延べ183名
- 車椅子駆動 延べ124名
- 食事動作 延べ194名
- 座位保持 延べ219名

- 物理(滑車等 延べ 45名
- 集 団 延べ 377名
- その他 延べ 809名

④入所者の受診等

- 外来受診等 40件(緊急搬送、職員対応)
- 歯科往診受診 延べ57名

⑤各種行事等の実施

- 行事・クラブ活動 96回

⑥入所者の栄養管理

業務委託先と連携し、カロリー量を設定し摂取量を把握するとともに、行事食・イベント食においては、献立内容や配膳方法、季節感等を工夫しながら、生活の中の「食」の意義を確立すべく、リスク管理を踏まえた提供を行いました。

⑦事故・ニアミス

事故・ニアミスについては、部署ごとの対応策に加え、委員会において原因追求し、再発防止に努めました。

特に、ニアミスについては、事故防止のための前兆やヒントがあることから、積極的な把握に努めました。

- 本館入所 事故30件、ニアミス 9件
- 短期入所 事故 9件、ニアミス 8件

(2) 特別養護老人ホームかわかみ苑<ユニット>

ユニット型(定員20名)の入居者に対し、日常生活支援のサービス提供を行いました。特に、科学的介護の導入を目指して、各部署においてテーマを定め、重点的に取り組むとともに、入居者毎に開催する担当者会議については、3月に1度開催し、処遇の見直しや検討課題についての協議を行い、細やかなサービス提供に努めました。

①事業種別

地域密着型介護老人福祉施設事業<ユニット型>(定員20名)

②入居状況

○入所検討委員会(本館併催:再掲)

公平性、透明性を高める観点から第三者委員2名を加えた入所検討委員会を開催し、入所希望者の入所順位付けを行いました。

また、本年度から開催回数を年2回から年3回へ変更し、入所希望者に関する情報整理・集計の短期化を図りながら、施設サービスを受ける必要性が高い方がより早く入所できるよう配慮しました。

(1)第1回<9/1(金)>

- 入所判定者数 67名

(2)第2回<12/21(木)>

- 入所判定者数 46名

(3)第3回<3/22(木)>

- 入所判定者数 50名

○施設入所（ユニット型）

	平成29年度	平成28年度
月平均入居者	18.3名	19.6名
入院者月平均	1.4名	1.9名
新規入居者数	3名	3名
退居者数	6名	4名

③入居者の受診等

○外来受診等 15件（緊急搬送、職員対応）

○歯科往診受診 延べ34名

④各種行事等の実施

(1) 杜の街

○行事・クラブ活動 73回

(2) 虹の街

○行事・クラブ活動 78回

⑤入居者の栄養管理

業務委託先と連携し、カロリー量を設定し摂取量を把握するとともに、行事食・イベント食においては、献立内容や配膳方法、季節感等を工夫しながら、生活の中の「食」の意義を確立すべく、リスク管理を踏まえた提供を行いました。

⑥事故・ニアミス

事故・ニアミスについては、部署ごとの対応策に加え、委員会において原因追求し、再発防止に努めました。

特に、ニアミスについては、事故防止のための前兆やヒントがあることから、積極的な把握に努めました。

○ユニット入居者 事故 4件、ニアミス10件

⑦ユニット運営推進会議

ユニット型の提供サービス内容等を明らかにし、地域に開かれたサービスの質の確保を図ることを目的として、ユニット運営推進会議を設置し、利用者の代表2名、利用者の家族1名、地域住民の代表者1名、所在地の市町村職員1名、知見を有する者1名を加え、概ね2か月に1回開催しました。

○第1回

◇月 日 平成29年5月23日（火）

◇出席者数 11名

◇内 容 かわかみ苑が目指すユニットケアの方向、平成29年度事業目標・年間行事予定、運営推進会議の年間予定及び進め方、入居者の基本情報（要介護度・性別・年齢等）

○第2回

◇月 日 平成29年8月18日（金）

◇出席者数 11名

◇内 容 基本情報（要介護度・事故・ヒヤリハット）、行事・外出の状況報告及び次回までの予定、日常生活協議テーマ「健康管理」

○第3回

- ◇月 日 平成29年10月6日 (金)
- ◇出席者数 10名
- ◇内 容 基本情報(要介護度・事故・ヒヤリハット)、行事・外出の状況報告・次回までの予定、日常生活協議テーマ「食事」

○第4回

- ◇月 日 平成29年12月1日 (金)
- ◇出席者数 10名
- ◇内 容 基本情報(要介護度・事故・ヒヤリハット)、行事・外出の状況報告及び次回までの予定、日常生活協議テーマ「入浴」

○第5回

- ◇月 日 平成30年1月29日 (月)
- ◇出席者数 12名
- ◇内 容 基本情報(要介護度・事故・ヒヤリハット)、行事・外出の状況報告及び次回までの予定、日常生活協議テーマ「睡眠」

○第6回

- ◇月 日 平成30年3月7日 (水)
- ◇出席者数 11名
- ◇内 容 基本情報(要介護度・事故・ヒヤリハット)、行事・外出の状況報告、年間の振り返り(行事等実施状況、日常生活協議テーマ別協議)

(3) デイサービスセンターかわかみ苑

通所介護等の利用者及び介護予防教室の利用者に対し、サービス提供を行いました。また、社会福祉法人に義務付けられた地域における公益的な取り組みとして、川上地域の高齢者朝食支援事業を行いました。

また、前年度までは毎週木曜日を介護予防教室事業(一般高齢者対象)のみ実施していましたが、本年度から介護保険者も利用できるよう提供日を変更することで、利用者へのニーズ対応及びサービスの拡大を図りました。

①事業種別

- 地域密着型通所介護事業(定員18名)
- 介護予防・日常生活支援総合事業<第1号通所型サービス>
- 介護予防教室事業(萩市委託事業)
- 高齢者朝食提供サービス事業(独自事業)

②利用状況

○地域密着型通所介護

	平成29年度	平成28年度
提 供 日 数	251日	205日
延 利 用 者 数	1,362名	2,212名
1日平均利用者数	6.6名	10.7名

○介護予防・日常生活支援総合事業

	平成29年度	平成28年度
提供日数	204日	※地域密着型通所介護 と合算記載
延利用者数	860名	
1日平均利用者数	4.2名	

○萩市介護予防事業

	平成29年度	平成28年度
開館日数	47日	48日
延利用者数	454名	512名
1日平均利用者数	9.7名	10.7名

③機能回復訓練の実施

個別ニーズに合わせた身体の機能向上・維持を踏まえた機能回復訓練に努めました。

○マッサージ	延べ	651名
○起立訓練	延べ	2,563名
○歩行訓練	延べ	2,575名
○下肢拳上屈曲	延べ	107名
○平行棒往復	延べ	542名
○両上腕滑車運動	延べ	1,417名
○ホットパック	延べ	1,651名
○マイクロトン	延べ	1,610名
○日常生活動作訓練	延べ	3,284名
○遊具等による訓練	延べ	2,518名
○体操	延べ	2,954名

④行事・レクリエーションの実施

口腔運動プログラム、カレンダーづくり、体力測定等を行いました。

⑤事故・ニアミス

事故・ニアミスについては、部署ごとの対応策に加え、委員会において原因追求し、再発防止に努めました。

特に、ニアミスについては、事故防止のための前兆やヒントがあることから、積極的な把握に努めました。

○デイ利用者 事故 2件、ニアミス 3件

⑥地域密着型通所介護運営推進会議

地域密着型通所介護事業の提供サービス内容等を明らかにし、地域に開かれたサービスの質の確保を図ることを目的として、運営推進会議を設置し、利用者の代表1名、利用者の家族1名、地域住民の代表者1名、所在地の市町村職員1名、知見を有する者1名を加え、概ね6か月に1回開催しました。

○第1回

◇月 日 平成29年6月29日（木）

◇出席者数 8名

◇内 容 平成28年度事業報告、平成29年度事業計画、利用者の

状況、意見交換

○第2回

◇月 日 平成30年3月19日（月）

◇出席者数 6名

◇内 容 平成29年度事業実施状況、行事報告、評価及び現状と課題、平成30年度事業計画

⑦高齢者朝食提供サービス事業

在宅高齢者の健康維持・介護予防を図るとともに、高齢者の食事に焦点をあて、「朝食で1日のリズムづくり」を支援していただけるよう食事の提供を行いました。

提 供 日 数	119日
利 用 実 人 数	4名
延 利 用 者 数	271名
1日平均利用者数	2.3名

(4) 萩市在宅介護支援センターかわかみ苑

川上地域の在宅要援護高齢者及び家族等への訪問活動を行い、状況把握に努めるとともに、必要な情報を提供し、地域包括支援センターや民生委員、各種事業所と連携・協力しながら総合的な相談活動を行いました。

①事業種別

○萩市在宅介護支援センター管理運営事業<萩市委託事業>

②相談実績

相談実績累計（平成29年04月～平成30年03月）

支援センター名称	相談形態別件数							その他調整回数	夜間（再掲）
	電話	来所	訪問	FAX	会議	その他	計		
かわかみ苑	53	10	486	3	6	70	628	0	6

相談内容累計（平成29年04月～平成30年03月）

支援センター名称	生活支援・予防事業											介護保険サービス			医療			認知			
	配食	外出支援	寝具類等洗濯 乾燥消毒	ホームヘルプ サービス	訪問理美容	介護予防・特定	デイサービス	ショートステイ	緊急通報装置	家族介護者支援	その他 福祉サービス	在宅サービス	施設サービス	その他	入院	退院	その他	本人	家族・親族	関係機関	その他
かわかみ苑	58	0	0	0	1	44	4	0	109	23	2	0	0	0	22	17	166	2	1	0	1

精神				家族・親族関係			虐待				成年後見			その他			合計			
精神疾患	アルコール依存	閉じこもり	その他	家族の親族間	地域のトラブル	トラブル・苦情	その他	高齢者	障害者	一般	その他	市長申し立て	高齢者	障害者	その他	権利擁護		実態把握	その他	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	473	44	967

③申請業務

○萩市介護予防事業

＜平成29年度分＞ 新規 24件

＜平成30年度分＞ 新規 3件

○萩市生活支援給食サービス

＜平成29年度分＞ 新規 1件、更新 5件

○萩市家族介護用品支給事業

＜平成29年度分＞ 新規 1件、更新 5件

＜平成30年度分＞ 新規 4件

○萩市緊急通報装置

新規設置5件、ペンダント電池交換7件、あんしんカード配布45件

④会議

○萩市在宅介護支援センター相談員勉強会	計 12回（毎月1回）
○萩市在宅介護支援センター連絡協議会	計 12回（毎月1回）
○萩市在宅介護支援センター相談員事例検討会	計 3回
○川上地区民生委員・児童委員協議会	計 12回（毎月1回）
○川上地区ケア会議	計 12回（毎月1回）
○川上地域ささえあい協議体会議	計 6回
○担当者会議	計 4回